

導入事例 8 センサの設定忘れやミスをなくしたい

導入企業：電機設備メーカー様

■ センサの検出内容

ワークの検出や各種ロボットの動作確認など。

■ 通信ユニットで問題解決！

BEFORE

すべてのセンサを手作業で設定すると
設定ミスが多発・・・。



短期間で同じ装置を何台も立ち上げるとき、センサの設定忘れやミスなどが、どうしても発生してしまいます。

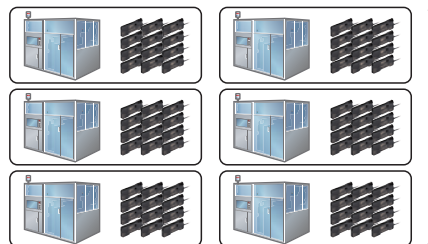
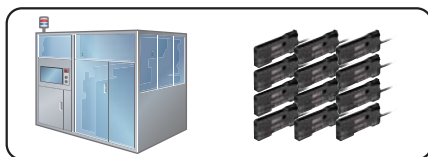
AFTER

装置内すべてのセンサ設定情報を
まるごとコピーできました。



設定ファイルを用意し各装置に書き込むことで、正確な作業を短時間でこなせるようになりました。

装置1台 に センサ12台



6装置で
センサ72台分の
個別設定が必要。

《装置1台目》

1装置目のセンサ設定状態を
ファイル書き出し

書き出し

設定
ファイル

《装置2台目以降》

ファイル書き込みで
センサ設定が完了。

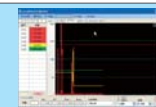
読み込み



※設定ファイルは、
SC-GU3内にも保存可能。

●データコピーに便利！

PC設定ソフトSC-PC1がお勧め
※CC-Link用対応通信ユニット専用



B EFORE

センサの操作・管理が 大変だった。

- 1 離れた場所にあるセンサの状況確認は、現場にわざわざ出向いている。
- 2 ワークの種類ごとに、作業者がセンサ1台1台を手作業で変更している。
- 3 装置のメンテナンスは、センサのトラブル発生後に行っている。
- 4 センサの操作で設定ミスが起きている。

⋮

⋮

SC-GU3 対応センサ

デジタルデータの通信が可能になるセンサ群(光通信対応機種)

ファイバセンサ	FX-501,FX-502,FX-301,FX-305
レーザセンサ	LS-403
圧力センサ	DPS-401,DPS-402
センサ入力ユニット	SC-T1JA

出力情報(ON/OFF)のみ通信が可能になるセンサ群(光通信非対応機種)

ファイバセンサ	FX-301 FX-301(B/G/H),FX-301-HS
マニュアル設定ファイバセンサ	FX-411,FX-412,FX-311(B/G)
リーク/リキッドファイバ専用 ファイバセンサ	FX-301-F,FX-301-F7
レーザセンサ	LS-401
小型近接センサ	GA-311
1チャンネル入力増設ユニット	SC-T1J
8チャンネルコネクタ入力ユニット	SC-T8J(SC-BUとの組合せにて)



F T E R

わずかな作業で
センサをフル活用。

CC-Link 対応

SC-GU3-01

Device Net 対応

SC-GU3-02

Ether CAT 対応

SC-GU3-03

RS485通信対応

SC-GU1-485